

Title	菊澤研宗教授退任記念号発刊にあたって
Sub Title	
Author	岡本, 大輔(Okamoto, Daisuke)
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2023
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.66, No.5 (2023. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	菊澤研宗教授退任記念号
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20231200--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

菊澤研宗教授退任記念号発刊にあたって

菊澤研宗教授は2023年3月31日をもって定年で退職になりました。退任記念号発刊にあたり同教授の略歴をご紹介します、商学部教員を代表しまして、今日まで長年にわたる研究・教育・大学運営の多大な功績に対し一言お礼を申し上げたいと思います。

菊澤教授は、慶應義塾大学商学部、同大学院商学研究科修士課程・博士課程を終えられた後、徳島文理大学（専任講師）、防衛大学校（講師、助教授、教授）、中央大学専門職大学院国際会計研究科（教授）を経て、2006年4月に教授として慶應義塾大学商学部に着任されました。また1998年12月には博士号を取得され、今日に至っておられます。この間、17年にわたって、商学部の研究・教育に熱心に取り組んでこられました。

菊澤教授のご専門は組織の経済学あるいは新制度派経済学であり、経済学と経営学にまたがるこの学問領域の開拓者として、理論研究と企業の実態解明に力を注がれています。

ご研究においては、長年にわたり経営学分野の第一線で研究を続けられ、組織の経済学の諸理論を体系的に整理された著書『組織の経済学入門——新制度派経済学アプローチ——』をはじめ、これまでに400点以上の著書、論文、講演などを発表されています。これらの著作を通して、「合理的失敗」としての不条理現象、進化論的ダイナミック・ケイパビリティ論、コーポレート・ガバナンスの国際比較、カント哲学にもとづく経営思想・経営哲学の研究への貢献をなされ、経営学史学会賞を受賞されるなど学界での地位を確立してこられました。

それだけでなく、経営哲学学会会長、経営学史学会理事、経営行動研究学会理事、日本経営学会理事、戦略研究学会副会長を歴任されるとともに、中央省庁や企業の研修講師・アドバイザー等への就任や経営幹部向けの講演を通じてその知識と研究成果を実務界にも還元され、まさに学界及び実務界をリードする研究者として活躍してこられました。

私は個人的には学部、大学院と同期でとてもお世話になりました。よく覚えているのは最初の出会いで、1977年夏の選択体育、卓球でした。我々は偶然にも同じグループに入り、私よりはるかに上手なプレーに感心致しました。その後も同じ授業をよく履修していて、情報交換を行ない、また、私のクラスの親友が菊澤先生と同じ小島三郎先生のゼミに入ったため、菊澤さんのご活躍の話をよく聞いていました。

ご定年ということで定義的にはお祝いですが、我々残されたものはとても寂しい思いです。ただ菊澤先生は2023年度も商学部・商学研究科で授業、そしてゼミも継続してくださっており、その点はとても有り難く思っております。今後も、名誉教授として研究・教育の場で、我々を含め

三 田 商 学 研 究

た後進の指導をお願いし、はなはだ簡単ですがお礼の言葉にかえさせていただきます。

2023年 7 月

商学部長 岡 本 大 輔